

## 平成 2 1 年度事業計画書(案)

### 1. 公益法人制度改革への対応

今年度本会の活動全般を見直し、将来に向けての改革の準備に当たる年と位置付け諸事業の活発化と制度改革・諸規定改訂等を実施し事務局運営の充実を図る。

### 2. 研究交流活動の充実

3ヶ年目となる研究交流特別委員会を継続して研究交流活動支援を強力に進め前2ヶ年度の組織のフォローの充実と、本年度新たに共同研究企画・交流活動企画の公募を行い、研究交流助成費交付を行う。

### 3. 四川大地震復旧・復興調査など特別委員会活動の充実

昨年度新規に設置した四川大地震復旧・復興調査委員会活動を、本年は更に中国側と国内の諸学協会とも相互交流を図って充実させるとともに低炭素社会実現に向けた研究を推進するため特別委員会を設置する。

### 4. 社会的活動の充実

各支部および本部で都市計画に関連する様々な分野との連携強化を図る活動を更に積極的に展開するとともに、学会の様々な広報活動・事業活動を充実して、学会社会提言活動のより一層の活性化と組織充実を図る。

### 5. 国際的学術交流の充実

平成 21 年 8 月 27 日 (木) ~29 日 (土) の 3 日間にわたり、台湾台南市の国立成功大学と長榮大学とで、2009 国際都市計画シンポジウムを開催する。  
他内外の関係学協会との学術交流を更に強力に進める。

### 6. 都市計画 CPD 教育の充実

事業化 4 年目となる都市計画 CPD 活動の運営を見直し、内容の改革充実を図る。

### 7. 機関誌等の刊行

機関誌「都市計画」を隔月刊行 (年間 6 冊) する。また都市計画論文集 (CD-ROM・2 枚及び冊子 1 冊)、都市計画報告集 (CD-ROM・1 枚) を刊行する。

### 8. 学術研究論文発表会の開催

平成 21 年 11 月 14 日 (土)、15 日 (日) の 2 日間にわたり、長岡技術科学大学キャンパス他長岡市内の施設において行う。

### 9. 都市計画セミナーの開催

平成 22 年 1 月 26 日 (火)、27 日 (水) の 2 日間にわたり、早稲田大学国際会議場において行う。

### 10. まちづくり懇話会及び見学会の開催

外部講師による懇話会を年 3 回、及び現地見学会を年 1 回行う。  
全国市長会との共催行事を更に充実を図る。

### 11. APPR の刊行

Asian Pacific Planning Review の 2 冊目を、「(仮題)アジアの都市開発・デザイン・空間の今」のテーマで、平成 22 年 3 月に刊行する。

**12. 海外向け「ニュースレター」による情報発信**

我が国の都市計画事情を海外の関係学協会・研究機関等に紹介するとともに、相互の情報交流を目的として「CPIJ ニュースレター」をホームページ上で公開する。

**13. 学会賞、功績賞・国際交流賞の選考**

都市計画の論文や計画設計等の中より優秀なものを選考し学会賞を授与する。  
都市計画の進歩発展に寄与するもの、国際的交流に貢献したものを選考し表彰する。

**14. 報奨制度の新設**

年間優秀論文賞・優秀都市計画ポスター賞等の報奨制度を活発に推進し、定着を図る。

**15. 学会創設60周年の記念事業を検討する**

2011年に迎える学会創立60周年にあたり記念事業の検討を進める。

**16. 委員会活動・支部活動**

学会の事業遂行のため必要な委員会活動及び各支部での事業活動を積極的に行う。  
また本学会発展のため（仮称）東北支部創設の検討準備を進める。